



## 第9回全国中学生創造ものづくり教育フェア “めざせ!! 「木工の技」 チャンピオン” レポート

中学生が木によるものづくりの技術・技能を競う  
全国大会が東京で開催されました。  
都道府県の地区予選を通過した生徒たちによる  
ハイレベルの作品に審査は難航しました。

## 中学生が四時間以内に 木で製品を作る大会

全日本中学校技術・家庭科研究会が主催の「めざせ!! 「木工の技」チャンピオン」全国大会が一月二四日(土)二五日(日)の二日間におたつて行われ、全国各地から予選を勝ち抜いた一六名の中学生が参加しました。

一日目は製作競技が実施されました。競技は与えられた所定の材料を使用して、四時間以内に課題に従って作品を製作するというものです。今回の課題は生活用品を整理収納できる製品づくり(日頃の生活の

中で整理したいと思っているアイテムを選択し、それらを整理収納できる製品を作るということ)。競技中は時間を気にしながら真剣な眼差しで黙々と取り組んでいる姿が印象的でした。

CDラック、調味料を入れるキッチンボックス、文庫本入れ、パソコンラックなど、アイデアに満ちた作品が揃いました。完成後は一人ずつプレゼンテーションを行い、作品にまつわるエピソードや使用方法などを説明。参加者の中には練習用として作品を一五個も作った上で本大会にのぞんだという中学生もいて、大変な意気込みを感じさせました。

なお、審査にあたっては、製作競技中の態度、作品に創意工夫があるか、工具の合理的な使用に関する知識と技能を修得しているか、作品の仕上がり精度などが評価基準となりました。

大会二日目には結果が発表され、高知県の下村和輝さんが文部科学大臣賞を受賞しました。「彼の作品はスマートで構造的にも工夫がある。競技の姿も丁寧で賞賛に値する。また、釘による接合がなかったということも評価に繋がった。どの作品も素晴らしく、審査に苦労しました」と審査委員長。中学生たちの木材によるものづく



女子生徒は5名参加



甲乙付けがたい作品ばかりでした



林野庁長官賞を受賞した  
飯島詩織さん



文部科学大臣奨励賞を受賞した  
下村和輝さんのプレゼンテーション

### 受賞結果

- 文部科学大臣奨励賞 高知県高知市立一宮中学校 下村和輝さん(3年)
- 厚生労働大臣賞 岐阜県加茂郡白川町立白川中学校 鈴木健太さん(3年)
- 林野庁長官賞 茨城県桜川市立大和中学校 飯島詩織さん(3年)
- 足立区長賞 茨城県行方市立麻生第一中学校 山口雄司さん(3年)
- (財)つくば科学万博記念財団理事長賞 毎日新聞社賞 島根県島根大学教育学部附属中学校 渡邊輝嗣さん(3年)
- 全日本中学校技術・家庭科研究会賞 東京都大田区立大森第二中学校 菅野真稀さん(3年)
- 日本産業技術教育学会賞 京都府京都市立北野中学校 岩井友紘さん(1年)
- 全国中学校産業教育教材振興会長賞 静岡県浜松市立雄踏中学校 松谷勇太さん(3年)
- 優秀賞 熊本県熊本市立江原中学校 河口晴香さん(1年)
- 優秀賞 宮崎県宮崎市立生目台中学校 甲斐貴大さん(3年)
- 優秀賞 鹿児島県鹿児島市立喜入中学校 今吉可南子さん(3年)
- 優秀賞 山形県小国町立叶水中学校 新井優太さん(3年)
- 優秀賞 北海道教育大学附属旭川中学校 加藤貴世さん(2年)
- 優秀賞 京都府京都市立七条中学校 齋藤晴香さん(2年)
- 優秀賞 徳島県鳴門教育大学附属中学校 小野瀬良佑さん(3年)
- 優秀賞 北海道教育大学附属旭川中学校 勝瀬駿太さん(1年)

りの技術・技能の高さに驚かされた大会でした。